

株式会社オールアバウト

# はじめてのオールアバウト (新規投資家様向け説明資料)

2024. 8. 30 更新

当資料に記載された意見や予測などは、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

# Contents

---

---

## 1 企業概要

## 2 事業概要

└ マーケティングソリューション セグメント

└ コンシューマサービス セグメント

## 3 株主還元施策

1

# 企業概要

---

---

# 会社概要

会社名	株式会社オールアバウト (All About, Inc.)
本社所在地	〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-15-1 A-PLACE恵比寿南3F
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 専門ガイドによる総合情報サイト「All About」の運営</li><li>・ インターネット広告事業</li></ul>
事業開始	2000年6月
資本金	13.18億円 (2024年3月末時点)
上場市場	東京証券取引所スタンダード市場 (証券コード：2454) 上場日 2005年9月13日
主要株主	日本テレビ放送網株式会社 株式会社NTTドコモ
従業員数	約120名 (グループ全体約290名)



# 1 代表プロフィール



代表取締役社長 兼 グループCEO  
江幡哲也（えばた てつや）

- 1965年 生まれ、神奈川県出身
- 武蔵工業大学（現 東京都市大学）電気電子工学科卒業
- 1987年 株式会社リクルート入社。エンジニアとしてキャリアをスタートし、IT系を中心に5つの新規事業立上げや、海外IT企業への事業投資、M & A等を担う
- 2000年 株式会社オールアバウト創業
- 2005年 JASDAQ上場
- 2006年講談社から「アスピレーション経営の時代」を発刊
- 農林水産省 文部科学省 インバウンド系委員
- 新経済連盟創設より幹事

## 1 役員構成

## 【取締役】



森田 恭弘



宮崎 秀幸



土門 裕之



社外

石澤 顕



社外

伊藤 邦宏

## 【取締役監査等委員】

社外  
渡邊 龍男社外  
武田 健二社外  
山縣 敦彦

# 1 役員構成：スキル・マトリックス

						社外取締役			
						監査等委員			
	江幡 哲也	森田 恭弘	宮崎 秀幸	土門 裕之	石澤 顕	伊藤 邦宏	渡邊 龍男	武田 健二	山縣 敦彦
	代表取締役 社長	取締役 CAO	取締役 メディア事業部長	取締役	取締役	役締役	取締役	取締役	取締役
企業経営	●		●	●	●			●	
メディア/デジタル マーケティング	●		●	●	●	●			
コンシューマ サービス				●		●			
IT/テクノロジー	●			●				●	
投資/インキュー ション	●						●	●	
財務・会計		●					●		
法務/コンプライ アンス		●							●
人的資本経営/ well-being	●	●							

# 1 オールアバウトグループの企業理念

## Mission

- ミッション -

【存在意義、果たすべき使命】

個人を豊かに、社会を元気に。

## Vision

- ビジョン -

【ミッションを遂行した先に目指す姿】

テクノロジーと人の力で  
「不安なく、賢く、自分らしく」を支える  
プラットフォームになる。

## Philosophy

- フィロソフィー -

【すべての活動において大切にしている考え方】

システムではなく、人間。



# 1 株主構成

## ■株式の状況（2024年3月31日現在）

発行可能株式総数	45,162,000株
発行済株式総数	14,103,600株
株主数	3,976名

## ■大株主の状況（2024年3月31日現在）

氏名又は名称	所有株式数（株）	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合（%）
日本テレビ放送網株式会社	3,385,000	24.36
株式会社NTTドコモ	2,093,100	15.07
株式会社リクルートホールディングス	984,900	7.09
大日本印刷株式会社	860,900	6.20
山口憲一	652,400	4.72
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	413,100	2.97
広田証券株式会社	308,784	2.22
江幡哲也	308,022	2.22
小西皓	236,100	1.69
五味大輔	130,000	0.94

○（注）上記のほか、自己株式が206,363株あります。

# 1 沿革

- 2000 (株)オールアバウト設立
- 2001 人生を愉しむ大人のための情報発見サイト「All About Japan」(現All About) をオープン
- 2004 ヤフー株式会社と資本業務提携
- 2005 ジャスダック証券取引所に上場
- 2011 大日本印刷株式会社と資本業務提携
- 2012 オールアバウトライフマーケティング(旧 ルーク19) を子会社化  
(株)コロネット(現 株式会社オールアバウトライフワークス) を子会社化
- 2013 新会社「(株)オールアバウトナビ」の設立
- 2015 多言語による日本総合情報サイト「All About Japan」を開設
- 2017 オールアバウトが日本テレビ放送網(株)と資本業務提携  
オールアバウトライフマーケティングと日本テレビが新会社「日テレ・ライフマーケティング(株)」設立
- 2018 オールアバウトが(株)NTTドコモと資本業務提携
- 2020 オールアバウトライフマーケティングがNTTドコモの総合通販サイト「dショッピング」の共同運営開始
- 2021 インターネット広告事業を展開する新会社「オールアバウトパートナーズ」を設立

# 1 オールアバウトグループの事業領域と構成

## マーケティングソリューション

### メディア&デジタルマーケティング

メディア

AllAbout  
あなたの明日が動き出す

イチオシ

Best One

総合情報サイト「All About」をはじめとしたデジタルメディアビジネス

デジタル  
トランス  
フォーメーション

PrimeAd

「PrimeAd」を軸に、コンテンツマーケティング業界のDXを担うビジネス

デジタル  
マーケティング

ソイナビ  
WELCOME TO SOCIAL WEB

facebook navi

AA PLUG IN  
Digital Marketing Solution

当社のデジタルマーケティングノウハウを活用して、企業に最適なソリューションを提供

グローバル  
マーケティング

AllAbout  
Japan

官公庁や自治体中心にインバウンド・アウトバウンド、SDGs等の海外向けマーケティングソリューションを提供

## コンシューマサービス

トライアルマーケティング&コマース

サンプル百貨店

RSP  
RealSamplingPromotion

dショッピング  
ふるさと目選  
納税  
d払い  
d払い  
ネットショッピング

「サンプル百貨店」を中心とした日本最大級のお試しサービスやマーケティングソリューションを提供。NTTドコモと共同運営する総合通販サイト「dショッピング」も展開

生涯学習

楽習フォーラム

手芸、食分野を中心に講師資格認定と教室運営支援のプラットフォームビジネスを展開

その他

ライフアセット  
マネジメント領域

マネー、ウェルネス、キャリア、人間関係分野における意思決定～アクションまでカバーするプラットフォーム型ビジネスを検討

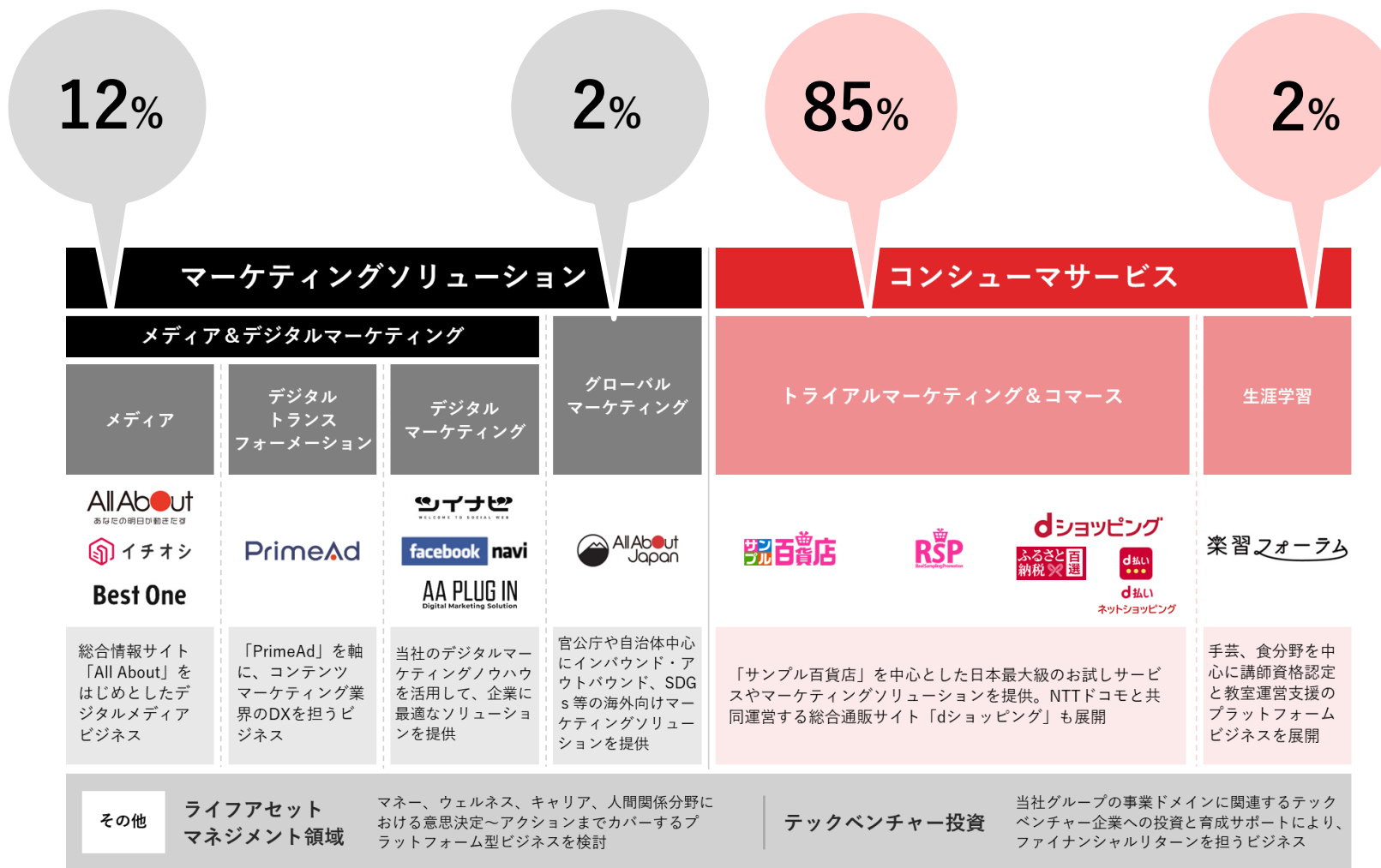
テックベンチャー投資

当社グループの事業ドメインに関連するテックベンチャー企業への投資と育成サポートにより、ファイナンシャルリターンを担うビジネス

# 1 セグメント別の売上構成

## 連結売上高 15,703 百万円

(2024年3月期 連結売上高の数値)



2

# 事業概要

マーケティングソリューション

## 2 メディア & デジタルマーケティング事業

### マーケティングソリューション

#### メディア & デジタルマーケティング

メディア

AllAbout  
あなたの明日が動き出す

イチオシ

Best One

総合情報サイト「All About」をはじめとしたデジタルメディアビジネス

デジタル  
トランス  
フォーメーション

PrimeAd

「PrimeAd」を軸に、コンテンツマーケティング業界のDXを担うビジネス

デジタル  
マーケティング

ソイナビ  
WELCOME TO SOCIAL WEB

facebook navi

AA PLUG IN  
Digital Marketing Solution

当社のデジタルマーケティングノウハウを活用して、企業に最適なソリューションを提供

グローバル  
マーケティング

AllAbout  
Japan

官公庁や自治体中心にインバウンド・アウトバウンド、SDGs等の海外向けマーケティングソリューションを提供

### コンシューマサービス

トライアルマーケティング & コマース

サンプル百貨店

RSP  
Real Sampling Promotion

dショッピング

ふるさと目選  
納税

d払い

d払い

ネットショッピング

「サンプル百貨店」を中心とした日本最大級のお試しサービスやマーケティングソリューションを提供。NTTドコモと共同運営する総合通販サイト「dショッピング」も展開

生涯学習

楽習フォーラム

手芸、食分野を中心に講師資格認定と教室運営支援のプラットフォームビジネスを展開

その他

ライフアセット  
マネジメント領域

マネー、ウェルネス、キャリア、人間関係分野における意思決定～アクションまでカバーするプラットフォーム型ビジネスを検討

テックベンチャー投資

当社グループの事業ドメインに関連するテックベンチャー企業への投資と育成サポートにより、ファイナンシャルリターンを担うビジネス

## 2 ユーザー層と主なアプローチ手法

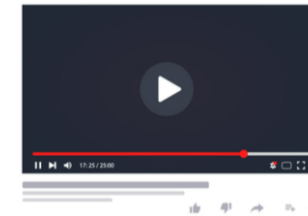
### 潜在層

認知度、関心度とも低く、直近獲得は難しい状態

### 主なアプローチ手法

まず知ってもらう、興味を持ってもらうための幅広いターゲティングをした情報発信

- ・マス広告、チラシ
- ・動画広告（YouTube等）など



### 見込層

認知または何らかの関心があるが購買にはきっかけが必要

製品やサービスへの理解深めてもらい、購買動機を高めてもらうための情報発信

- ・SNS（Facebook、twitter等）
- ・オウンドメディア運用
- ・インターネット広告（タイアップ広告等）など



コンテンツマーケティング領域

### 顕在層

ニーズ合致。購買角度高い状態

検索キーワードベースでダイレクトアピールできる情報発信

- ・リスティング広告、リターゲティング広告など



## 2 総合情報サイト「All About」

“専門家”がガイドする  
日本最大級の  
総合情報サイト

2001年  
スタート

月間利用者  
2,600万人

ガイド数  
900名

テーマ数  
1,300

信頼性  
目利き

取り揃え





## 2 外国人向け日本情報総合サイト「All About Japan」

500名を超える  
日本通の外国人が発信する  
オンラインメディア

2015年9月  
オープン

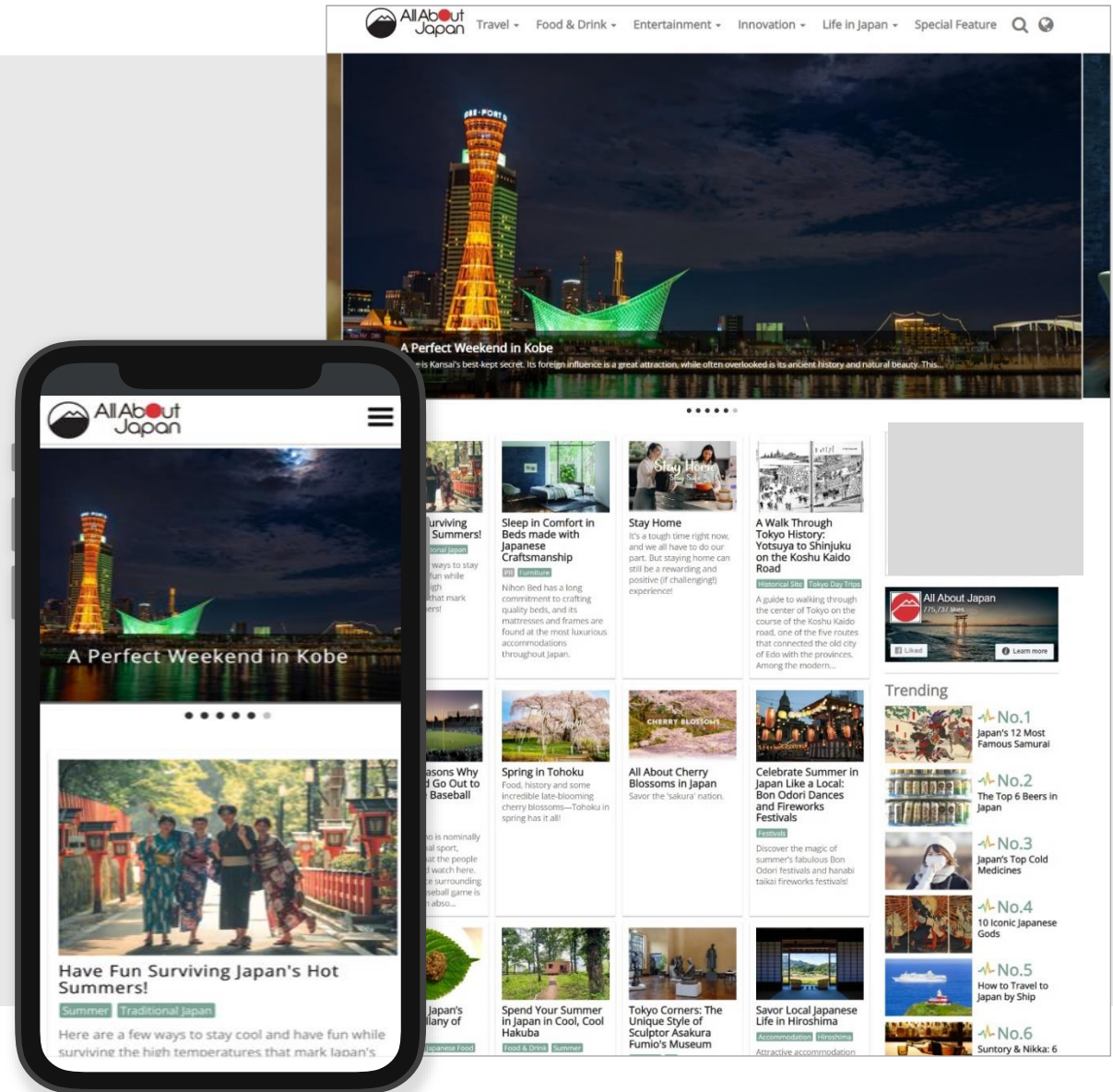
累積記事本数  
10,000本超

6ヶ国語  
(英・中・台・韓・  
タイ・日) 対応

観光、食、エンタメ、  
伝統文化などを  
外国人目線で発信

各言語ネイティブに  
よる編集制作

日本の1,700以上の  
都市情報を網羅



## 2 メディア &amp; デジタルマーケティング事業

生活情報を中心に1,300に渡る幅広いテーマを発信

住宅・不動産



マネー



健康・医療



スマホ・PC



生活家電



レシピ・グルメ



美容



車



ファッション



ペット・エンタメ



国内・海外旅行



恋愛・結婚



## 2 メディアビジネスの構造～All Aboutのケース



## 2 All Aboutのガイドとは？



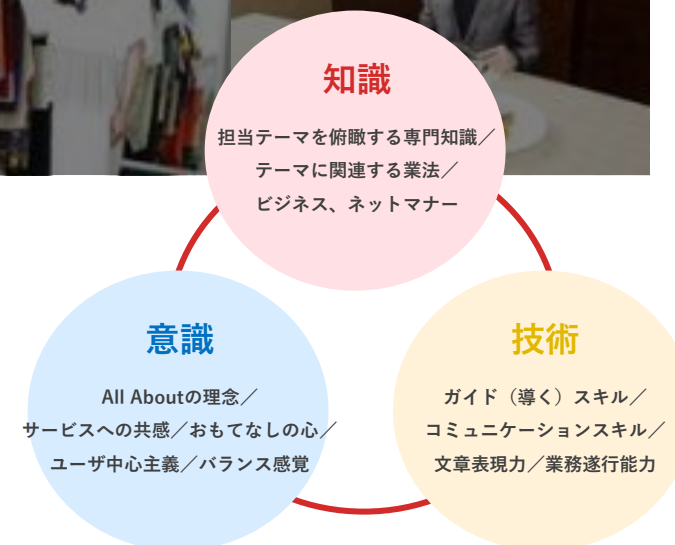
特定の分野に従事する専門家「その道のプロ」が約900名在籍



ガイドがより「質」の高い情報を発信

All Aboutには厳しい審査をクリアし、3つのスキルを有した特定分野の専門家があらゆるテーマに分かれたガイドサイトにて日々、専門性・信頼性の高い情報を発信し続けています。

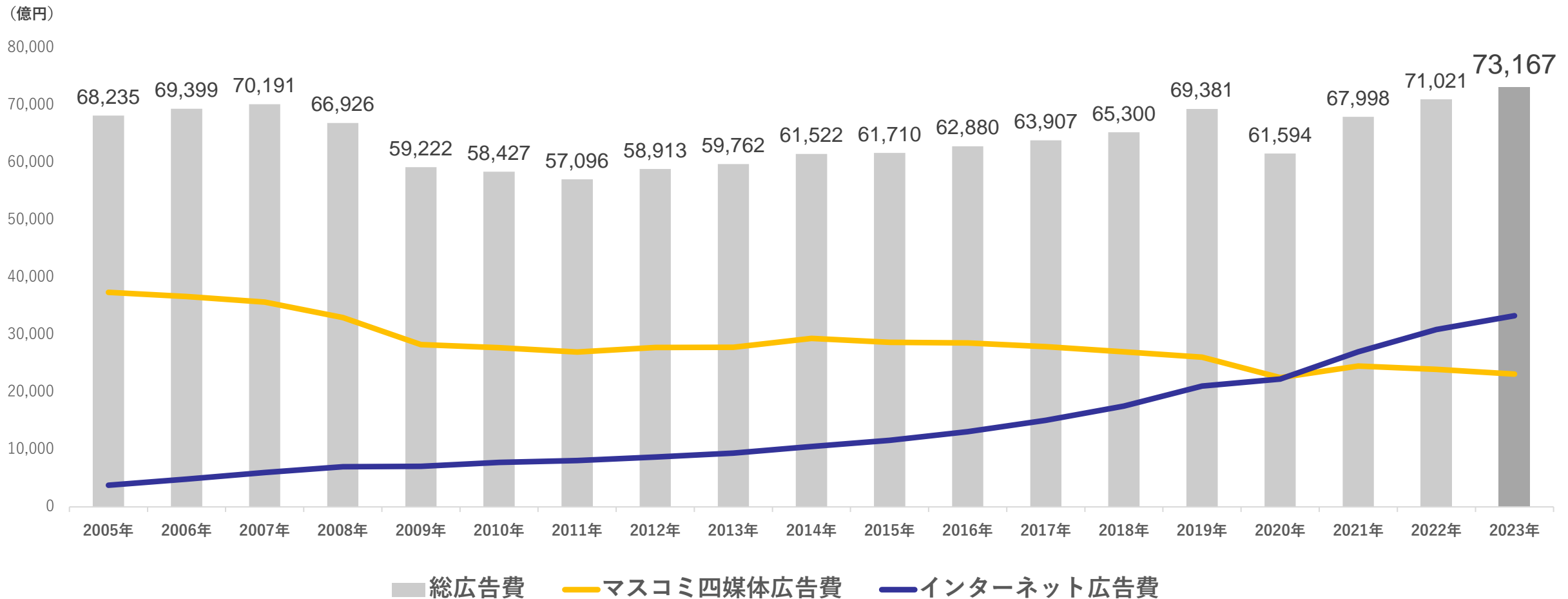
医師、弁護士、税理士、一級建築士、FP（ファイナンシャルプランナー）、企業経営者、評論家、ジャーナリスト、コンサルタント、アドバイザー、コーディネーター、カウンセラー、デザイナー、編集者、ライター、エッセイスト、コピーライター、教師、講師…など。



## 2 日本の広告費

日本の総広告費は**過去最高**の7兆3,167億円（前期比103.0%）

インターネット広告費が3兆円を超え（前期比107.8%）、**広告市場の成長を牽引**



出典：電通「2023年 日本の広告費」

## 2 All Aboutのコンテンツマーケティングとは



単にオウンドメディアを作ったり、タイアップ広告を打つことだけではなく

# 商品の価値をユーザーが発見すること

「知って、理解して、記憶する（＝忘れさせない）こと。」

インサイトに刺さらない（自分事化）とユーザは記憶しない。

All Aboutが提供するコンテンツは5つの要素を重視して編集・制作しています

1

役に立つ

2

驚きがある

3

発見がある

4

背中を押す

5

信頼できる

## 2 メディアビジネス事業の拡大戦略

オールアバウトは従来の **自社メディアビジネス** から

自社メディアビジネス



**プラットフォームビジネス**

へ進化する **事業構造の転換期**

# PrimeAd

広告主、エージェンシー、メディア向けの「コンテンツマーケティング」における  
**ビジネスマッチングプラットフォームへ**

## 2 環境認識：コンテンツマーケティング市場は拡大方向

### 外部環境要因

**ポストCookie**  
コンテンツターゲティング  
1st party dataの重要度向上

**アド Fraud**  
信頼性が高い  
メディア・広告手法が成長

**広告公害**  
ヒト&コンテンツ活用型  
コミュニケーションが成長

デジタル  
タイアップ広告

1,000億円

優良メディアの  
アドネットワーク

2,000億円

オウンドメディア&  
コンテンツ制作支援

3,000億円

動画・SNS運用  
インフルエンサー活用

X 億円

コンテンツ  
マーケティング市場

6,000億円市場\*

※当社調べ



## 2 成長戦略：コンテンツマーケティングプラットフォーム「PrimeAd BMP」



主なソリューション

コンテンツマーケティング商材のビジネス機会を拡大・省人化

デジタルタイアップ広告

SNS/動画広告  
インフルエンサー活用

オウンドメディア &  
コンテンツ制作支援

## 2 成長戦略：コンテンツマーケティングプラットフォーム「PrimeAd BMP」

まずはデジタルメディアタイアップ市場のDXを推進  
2025年3月期は流通総額の拡大を目指す

2024年  
3月期

### PrimeAd BMP：市場浸透

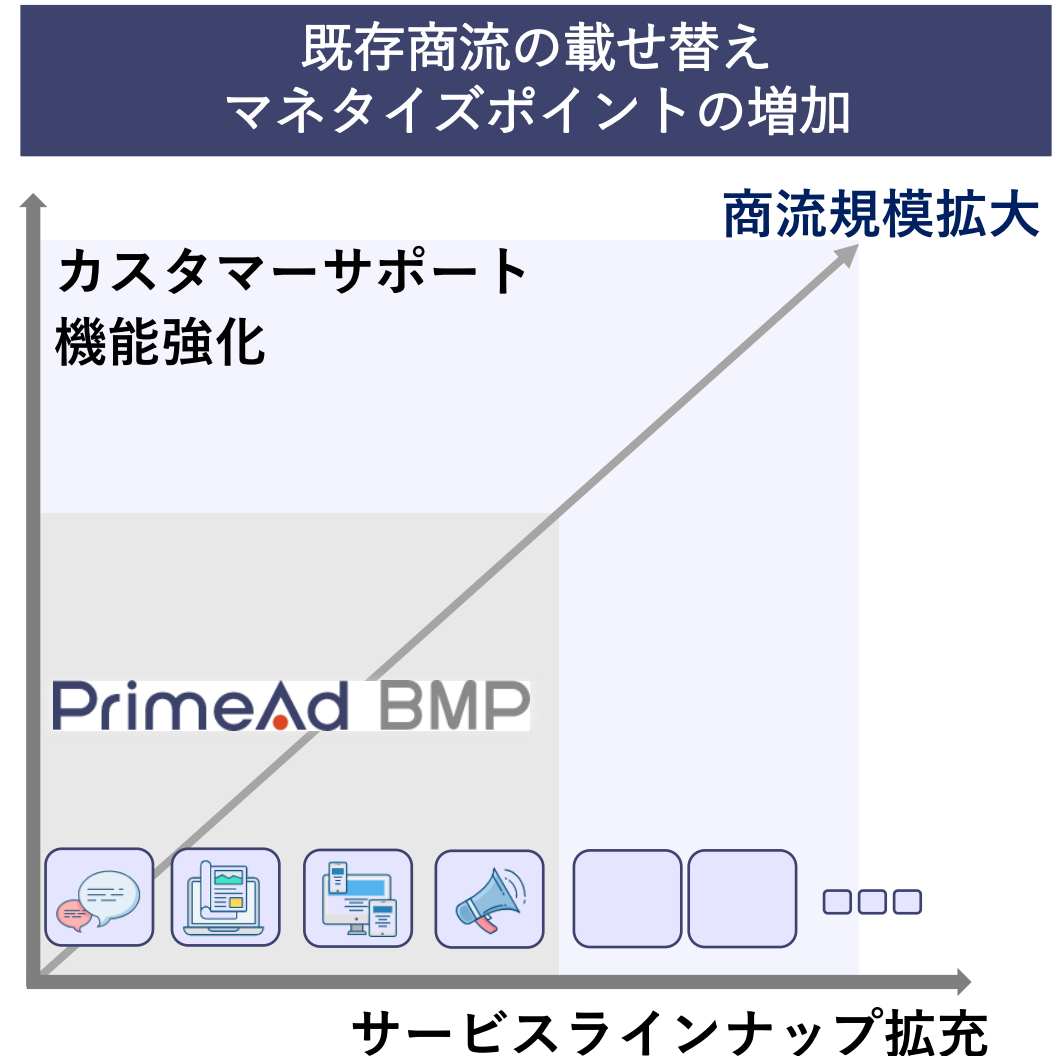
- ・発注側広告代理店数の拡大
  - 代理店社数：130社超
  - 代理店ID数：1,500突破

2025年  
3月期

### 市場浸透 ⇒ 商流規模拡大へ

- ・大手代理店の既存商流を載せ替え
- ・マネタイズポイントを増加

早期に流通総額100億円へ



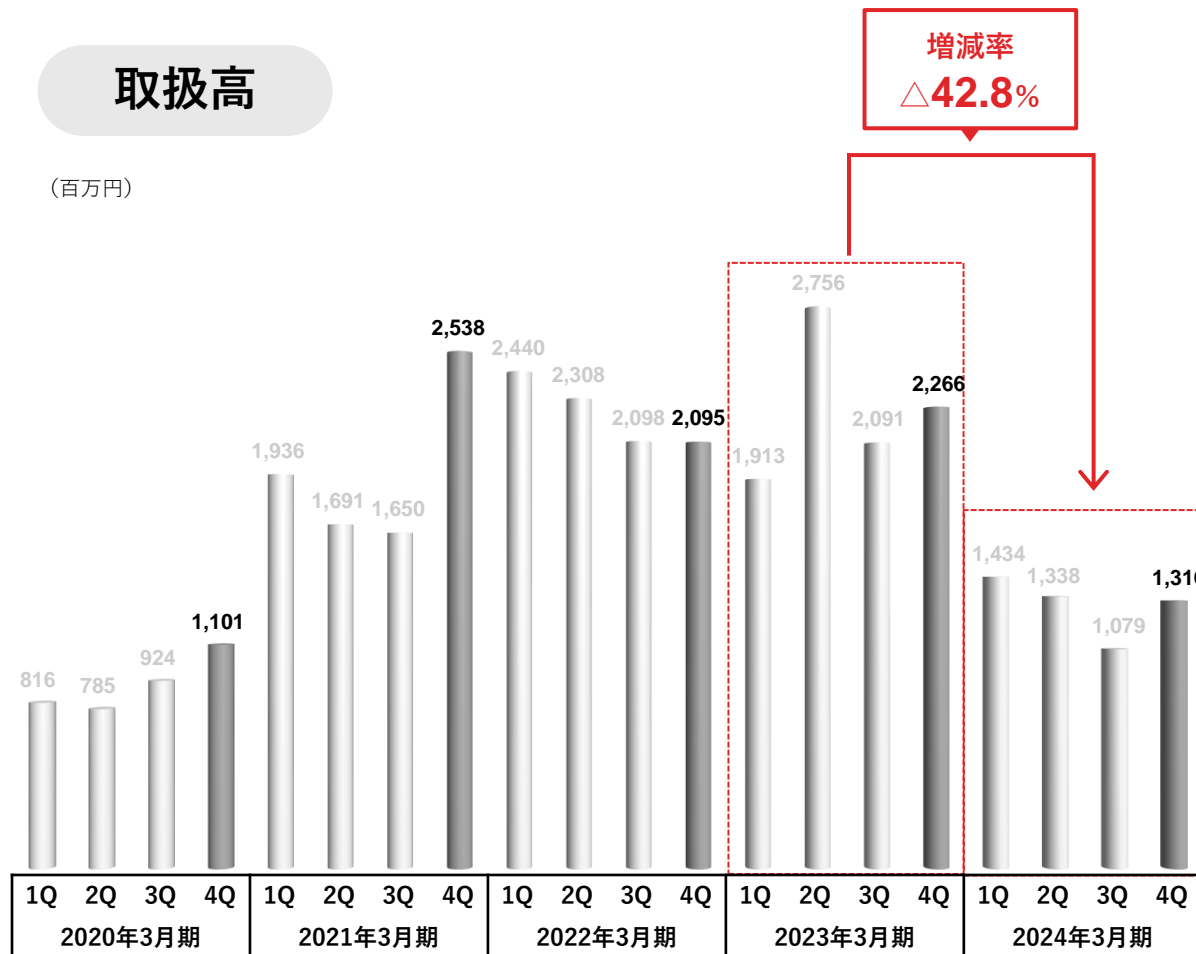
## 2 マーケティングソリューションの取扱高・売上高※1推移

取扱高：5,167百万円

売上高：2,108百万円

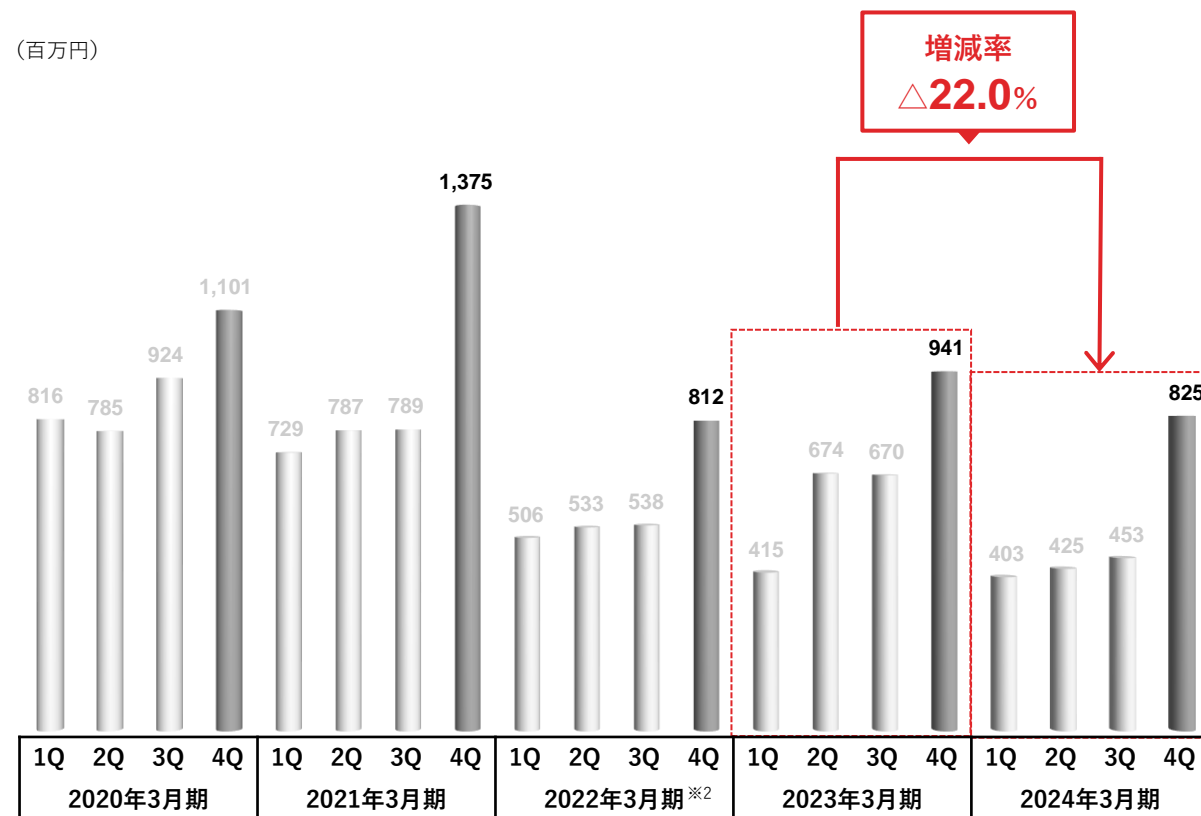
### 取扱高

(百万円)



### 売上高

(百万円)



※1：売上高は、セグメント間取引消去前の数字です

※2：2022年3月期より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用

## 2 マーケティングソリューションの投資調整後営業利益・営業利益

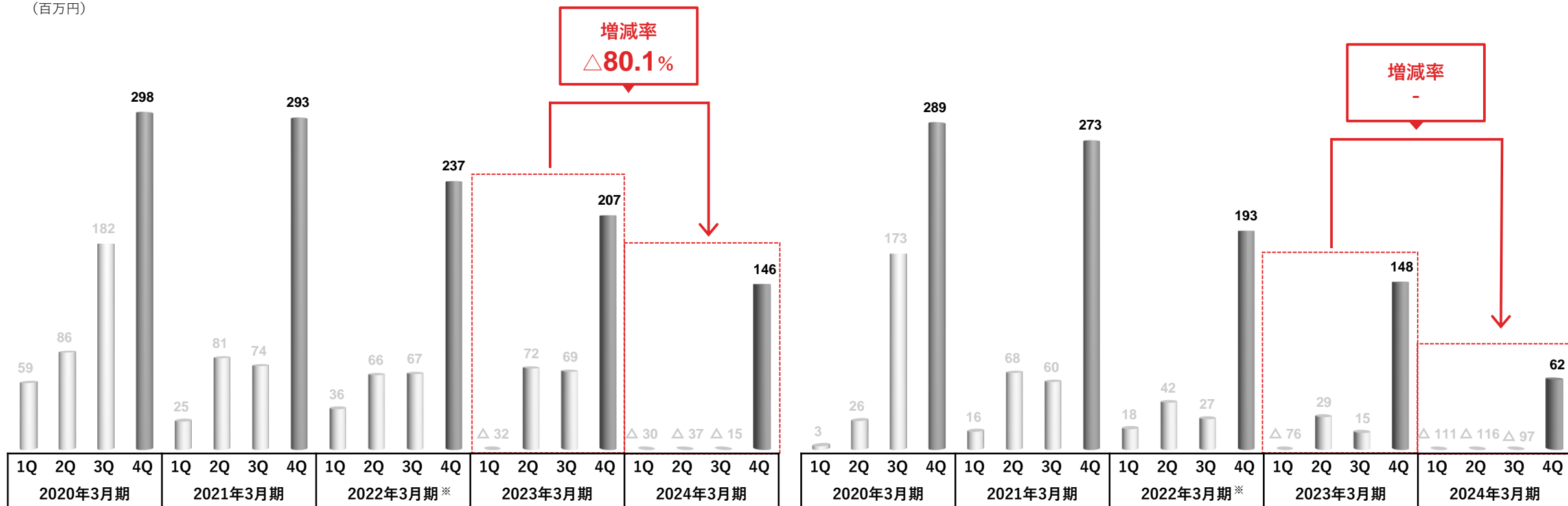
投資調整後営業利益：62百万円

営業利益：△263百万円

### 投資調整後営業利益

### 営業利益

(百万円)



※2022年3月期より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用

2

# 事業概要

コンシューマサービス

## 2 トライアルマーケティング & コマース事業

### マーケティングソリューション

#### メディア & デジタルマーケティング

メディア

AllAbout  
あなたの明日が動き出す

イチオシ

Best One

総合情報サイト「All About」をはじめとしたデジタルメディアビジネス

デジタル  
トランス  
フォーメーション

PrimeAd

「PrimeAd」を軸に、コンテンツマーケティング業界のDXを担うビジネス

デジタル  
マーケティング

ソイナビ  
WELCOME TO SOCIAL WEB

facebook navi

AA PLUG IN  
Digital Marketing Solution

当社のデジタルマーケティングノウハウを活用して、企業に最適なソリューションを提供

グローバル  
マーケティング

AllAbout  
Japan

官公庁や自治体中心にインバウンド・アウトバウンド、SDGs等の海外向けマーケティングソリューションを提供

### コンシューマサービス

トライアルマーケティング & コマース

サンプル百貨店

RSP  
RealSamplingPromotion

dショッピング  
ふるさと目選  
納税

d払い  
d払い  
ネットショッピング

「サンプル百貨店」を中心とした日本最大級のお試しサービスやマーケティングソリューションを提供。NTTドコモと共同運営する総合通販サイト「dショッピング」も展開

生涯学習

楽習フォーラム

手芸、食分野を中心に講師資格認定と教室運営支援のプラットフォームビジネスを展開

その他

ライフアセット  
マネジメント領域

マネー、ウェルネス、キャリア、人間関係分野における意思決定～アクションまでカバーするプラットフォーム型ビジネスを検討

テックベンチャー投資

当社グループの事業ドメインに関連するテックベンチャー企業への投資と育成サポートにより、ファイナンシャルリターンを担うビジネス

## 2 日本最大級のお試しサービス「サンプル百貨店」

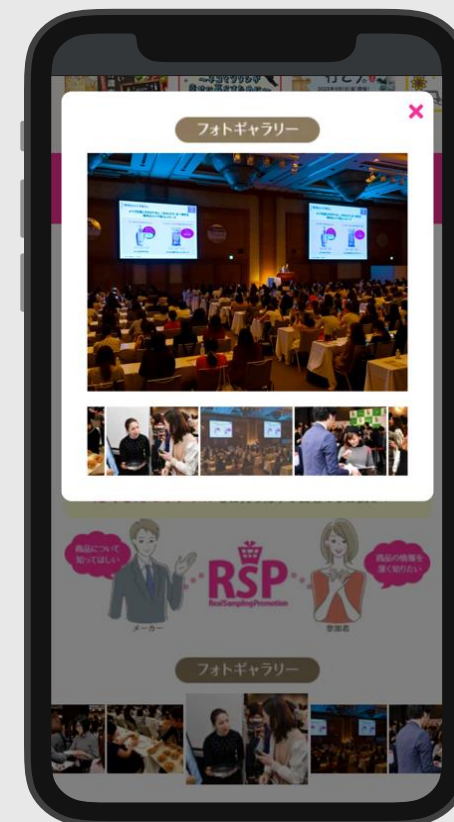
### 企業と生活者をつなぐ トライアルマーケティング

30代～40代の主婦や働く女性を中心とした380万人の「生活者」を抱える日本最大級のお試しサービス

様々な企業がWebとリアルで「サンプリング」、「お試し」を活用し生活者との接点を拡大

RSP Real Sampling Promotion  
(リアルサンプリングプロモーション)

サンプリングイベントの様子



## 2 日本最大級のお試しサービス「サンプル百貨店」：展開サービス

### サンプル百貨店本店

サンプル百貨店運営会社であった  
ルーク19を2012年3月に子会社化。  
以降、当社サービスとして本格展開

### dショッピング サンプル百貨店

ドコモ経済圏向け事業拡大として、  
2016年7月よりサービス開始

### d払い | サンプル百貨店

d払い決済アプリ内に2021年10月  
よりミニアプリを開設





## 2 総合通販サイト「dショッピング」

「食品」「日用品」「家電」  
から「書籍」まで  
厳選された人気の商品が揃う  
ドコモのショッピングサイト

サービス拡充による利便性向上

2020年7月よりオールアバウトライフ  
マーケティングがNTTドコモと共同運営

NTTドコモの有する巨大な顧客基盤や  
決済、dポイントを活かして、  
年120%で取扱高拡大中



dショッピング



dショッピング  
セレクト

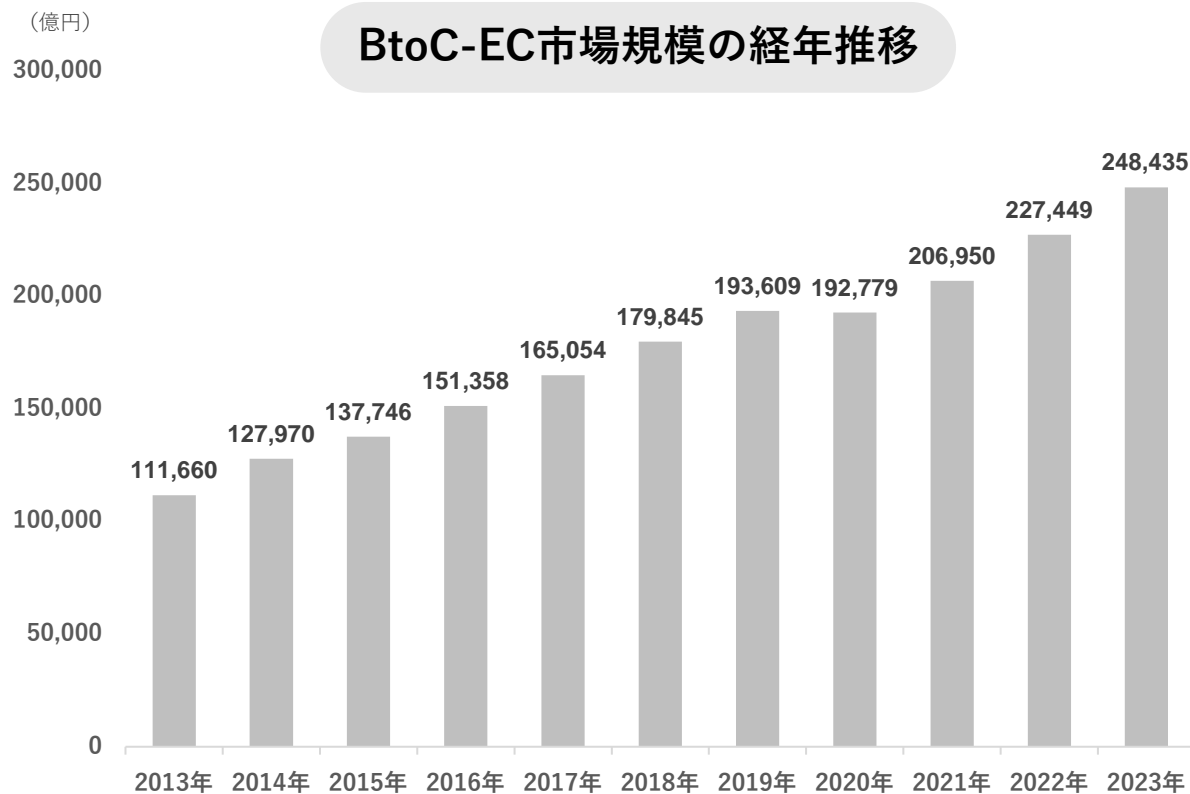


dショッピング  
ふるさと納税百選

## 2 成長戦略：EC市場規模とEC化率

日本国内の（BtoC）EC市場規模は**24.8兆円**（前年22.7兆円、前年比9.23%増）

「食品、飲料、酒類」の市場規模は2兆9,299億円（前年比6.52%増）、  
EC化率低く、伸びしろ十分ある状況



### 物販系分野のBtoC-EC化率

書籍、映像・音楽ソフト	53.45%
生活家電、AV機器、PC・周辺機器等	42.88%
生活雑貨、家具、インテリア	31.54%
食品、飲料、酒類	4.29%

出典：経済産業省「電子商取引に関する市場調査」

## 2 成長戦略：トライアルマーケティング & コマース事業

商品の充実と共に集客強化、ドコモ経済圏との連携強化継続、マーケティング支援ビジネスを拡張



### 商品

- ・ 売れ筋商品拡充
  - 食品
  - 日用品
  - ヘルスケア・ビューティケア

- ・ パートナー拡充  
⇒ 有名店含め出店社誘致

### サンプリングイベント

- ・ 規模拡大

### マーケティング支援

- ・ dショッピング出店社向け販促支援
- ・ リテールメディア等強化

### 日本テレビ放送網との協業

- ・ 物納CM (エコソリューションとして需要増加)

2025年  
3月期  
方針

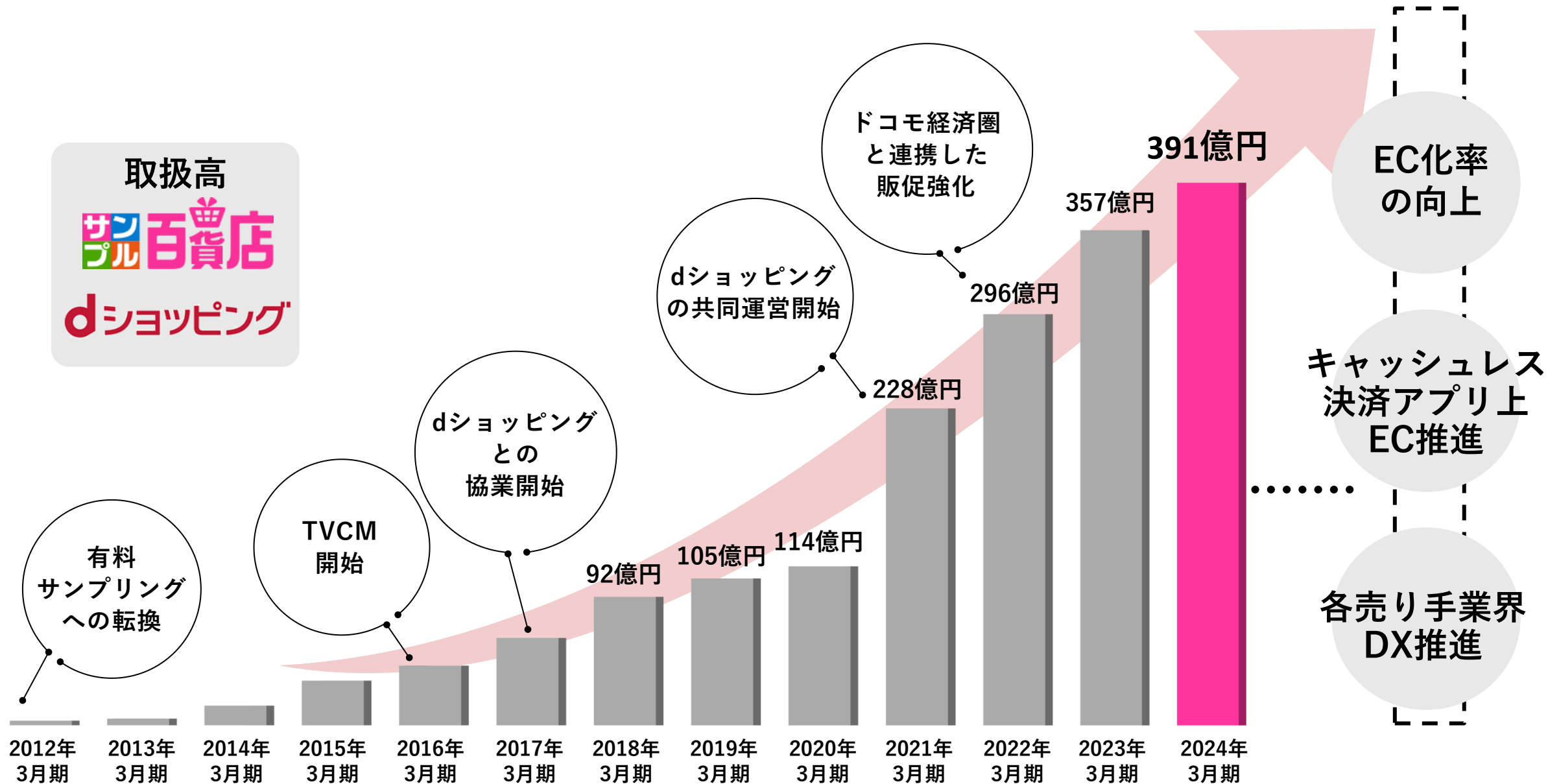
### 集客

- ・ テレビCM (4月2日より放映開始)



- ・ ドコモ経済圏との取り組み  
dアカウント、dポイント  
d払い、dカード連携

## 2 トライアルマーケティング&コマース事業の業績推移 (取扱高)



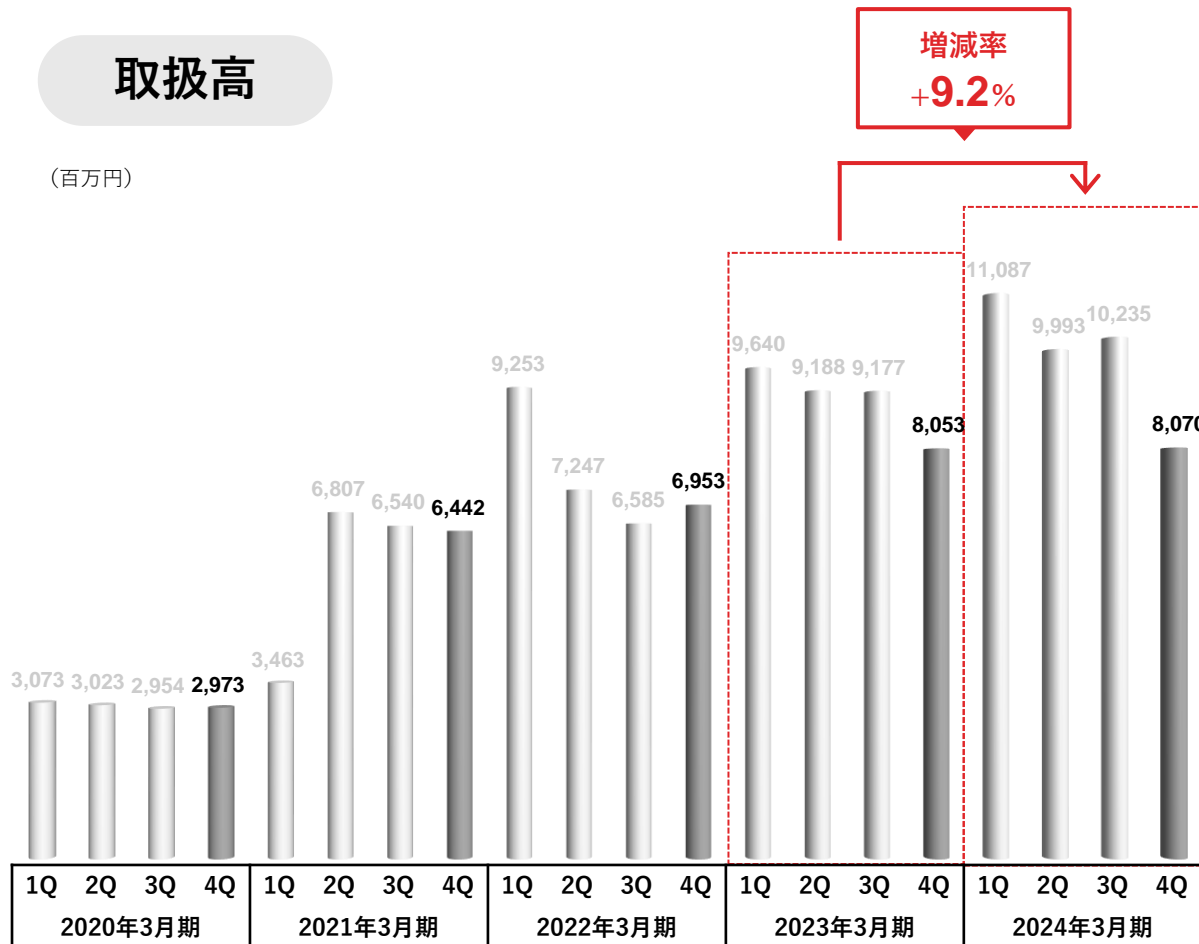
## 2 コンシューマサービスの取扱高・売上高※1推移

取扱高：39,388百万円

売上高：13,652百万円

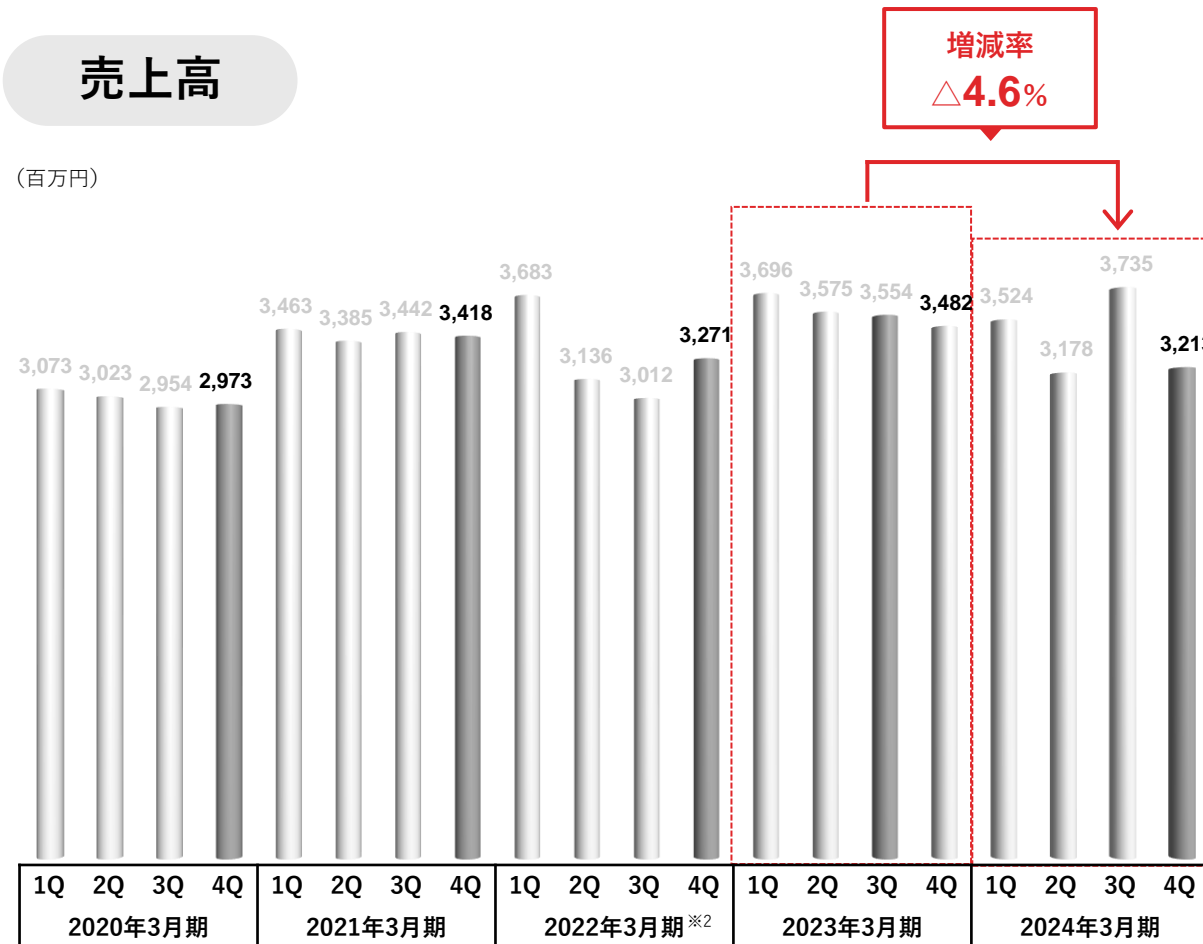
### 取扱高

(百万円)



### 売上高

(百万円)



※1：売上高は、セグメント間取引消去前の数字です

※2：2022年3月期より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用

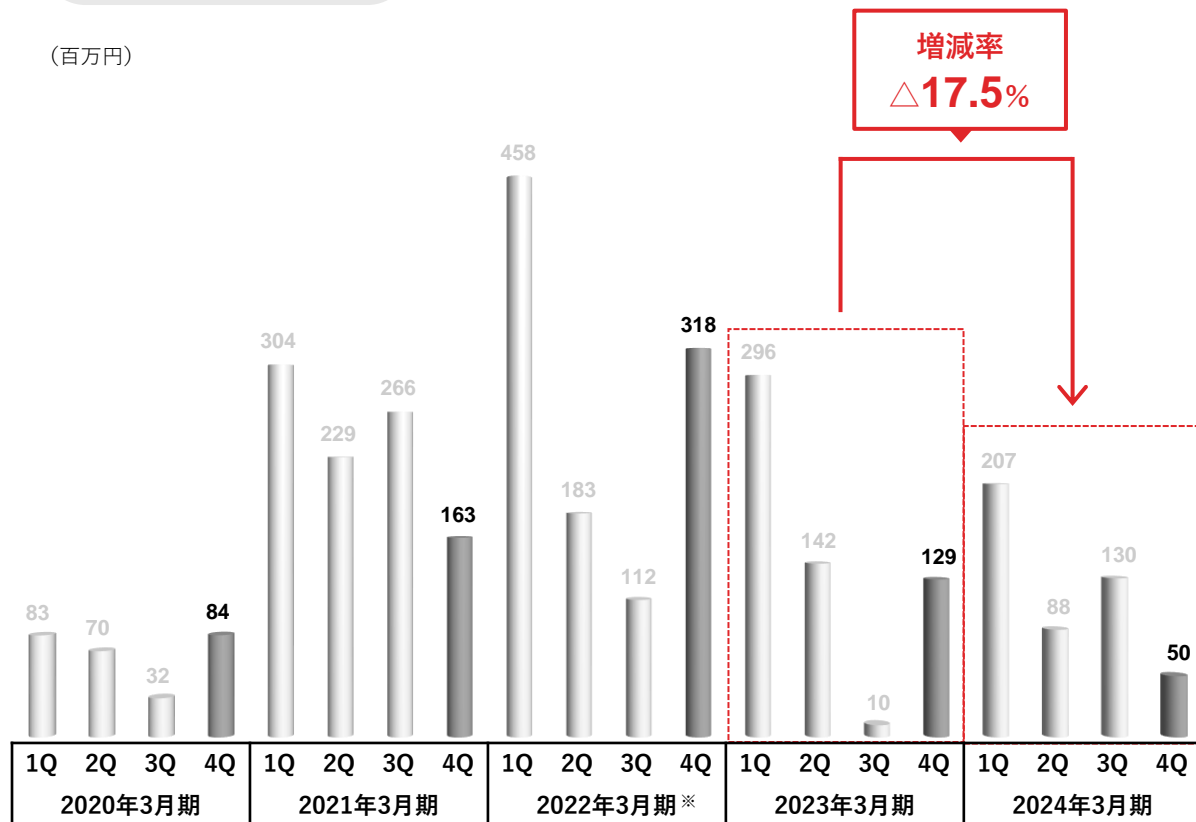
## 2 コンシューマサービスの投資調整後営業利益・営業利益

投資調整後営業利益：476百万円

営業利益：250百万円

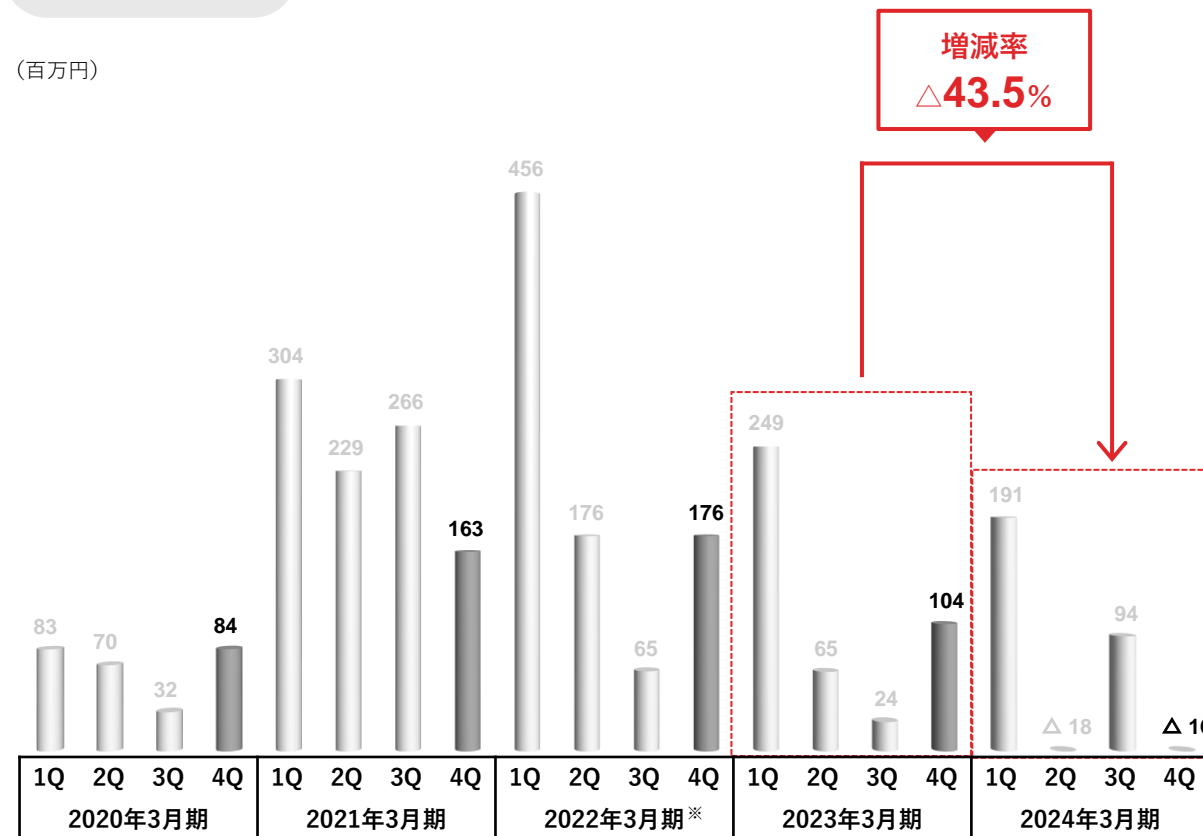
### 投資調整後営業利益

(百万円)



### 営業利益

(百万円)



※2022年3月期より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用

3

# 株主還元施策

---

---

### 3 株主還元施策

#### 剰余金の配当

- ・ 戦略投資を含む赤字。既存事業は利益創出
- ・ 以上を考慮し剰余金の配当を決定

2024年3月期  
1株あたり配当金

3円00銭

【ご参考】  
2023年3月期  
1株あたり配当金  
3円00銭

#### 株主優待

- ・ 個人株主増加、長期保有促進を目的に実施
- ・ 保有期間、株式数に応じた優待品を選択可能\*



【ポイントと交換可能な商品のイメージ】





個人を豊かに、社会を元気に。

All About

Group